

# メロン

## 〇管内の生産状況（2022年）

・栽培面積 5ha ・出荷量 91t ・生産者戸数 34戸

### \* 栽培品種の特徴 \*

#### ルピアレッド

果肉は鮮やかなオレンジ色で、なめらかな食感です。収穫後、4～5日頃に食べるのが望ましい品種です。

#### 摩周レッド

果肉・食感はルピアレッドに似ています。果皮が薄く、ネットの張りが良好で、日持ちが良い品種です。

#### I・K（アイケー）

甘味が強く、まろやかな果肉で、収穫後は比較的すぐに食べることができる品種です。

### \* 生産・出荷の取り組み \*

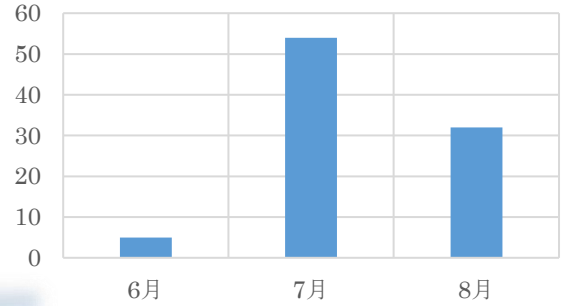
名称を「いわみざわ Sweet（スイート）」として道内・近畿へ向け出荷しています。

メロン部会による年2～3回の栽培講習会の開催や、圃場調査を実施することで、生産者全体で品質の均一化を図り、出荷しています。

また、選別の際に自動糖度計により糖度測定を行い、合格したものだけを市場に出荷しています。



(t) 月別出荷状況



# イチゴ

## 〇管内の生産状況（2022年）

・栽培面積 1ha ・出荷量 27t ・生産者戸数 11戸

### \* 栽培品種の特徴 \*



#### けんたろう（春イチゴ）

北海道で開発された品種で、外観は赤色とキラキラとした光沢のコントラストが美しく、果実が硬めで、とても甘く上品な舌触りが特徴です。

#### すずあかね（夏秋イチゴ）

見た目は明るい赤色で光沢が良い大粒のイチゴ。適度な硬さがあり日持ちが良い品種です。糖度は際立って高くありませんが、酸味が少なく、ケーキとの相性が良好です。

### \* 生産・出荷の取り組み \*

いちご部会による講習会や現地研修会、出荷目慣らし会を実施し、生産者全員が高い栽培技術の習得・出荷基準の統一に努めています。

主な出荷先は道内で、パックやトレイで出荷しています。

(t) 月別出荷状況

